

申請用

年 月 日

鳥取県男女協働未来創造本部県民運動課長

(氏 名) 様

〒

(住所)

(団体名)

(代表者職及び氏名)

令和 年度よりん彩活動支援事業補助金交付申請書

令和 年度よりん彩活動支援事業補助金の交付を受けたいので、鳥取県補助金等交付規則第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

補助金の名称	よりん彩活動支援事業補助金 ☐ 公開講座 ☐ 研修支援講座 ☐ 若者企画講座 ☐ 家事・育児参画講座 ☐ 環境支援事業
算定基準額（見込み）	
交付申請額	
添付書類	1 事業計画書（様式第1号） 2 収支予算書（様式第2号） 3 団体等調書（様式第3号） 4 講師選定書

〔概算払が必要な理由〕

様式第1号（第4条、第8条関係）

令和 年度 よりん彩活動支援事業補助金 事業計画書

1 事業の区分（該当する□に印を入れてください。（以下同じ））

☐ 公開講座 ☐ 研修支援講座 ☐ 若者企画講座
☐ 家事・育児参画講座 ☐ 環境支援事業

2 事業の名称（参加者募集のためのチラシ等掲載する（仮称含む）の名称を記入すること）

3 事業の目的（男女共同参画の視点が明確になるように記入すること）

（1）基本テーマ

※該当するテーマの欄に
チェックを入れること

☐ A 誰もが活躍できる環境づくり
☐ B 安全・安心に暮らせる社会づくり
☐ C 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

（2）重点目標

☐ [重点目標の番号（1～6）を記入]

（3）施策の基本的方向（別紙①参照）（ ）（ ）（ ）

・

※ 事業を実施することにより、別紙①の「施策の基本的方向」に記載された項目をどのように実現した
いかについて具体的にお書きください。

4 事業の内容

（1）実施日時 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分（予定）

（2）対 象 者

（3）参加人数 人（見込み）

（4）広報及び集客計画（手段や時期などについて、できるだけ具体的に記入すること）

(5) 開催場所

- ①名 称 ・
- ②所 在 地 ・
- ③電話番号 ・

(6) 事業概要

- ①講座テーマ ・
- ②講師氏名等 ・
- ③講座の内容 ・
- ④予定時間 ・

(7) 託児サービスの状況

- ①託児場所 ・
- ②幼児の人数 ・ 3歳未満児 人 3歳以上児 人
- ③託児スタッフ配置人数 ・
- ④その他 ・

(8) 連絡先及び担当者名

(連絡先)

(担当者名)

様式第2号（第4条関係）

令和 年度 よりん彩活動支援事業補助金 収支予算書

1 収入の部

（単位：円）

区 分		予算額	積 算 内 訳
県補助金			
その他の収入※			
合 計			

※参加費、充当する自主財源等を記入すること

※普及啓発事業（公開講座、研修支援講座又は若者企画講座）と環境支援事業を併用する場合には、県補助金の積算内訳の欄に、補助事業ごとの額を記入すること。

2 支出の部

（単位：円）

区 分	予算額	積 算 内 訳
講師謝金		
講師旅費		
会場費		
託児費		
その他経費		
合 計		

※収入と支出の合計額が同じになるようにしてください。

※普及啓発事業（公開講座、研修支援講座又は若者企画講座）と環境支援事業を併用する場合には、託児費の積算内訳の欄に、補助事業ごとの額及び対象経費を記入すること。

様式第 3 号（第 4 条関係）

令和 年度 よりん彩活動支援事業補助金団体等調書

- 1 団体名
- 2 代表者名
- 3 所在地 及び 連絡先電話番号等
- 4 設立年月日
- 5 団体の目的（会則があれば添付してください）
- 6 会員数
- 7 これまでの活動状況等（該当ある場合に記載してください）

（注）「3 所在地及び連絡先電話番号等」：複数都道府県に事務所がある場合は、
本所及び鳥取県内事務所をそれぞれ記載すること。

（注）「6 会員数」：会員に団体を含む場合は当該団体会員数を計上すること。

（注）「7 活動状況」：活動時期、活動地域、活動内容等を記載すること。

令和 年度 よりん彩活動支援事業補助金グループ等調書
（若者企画講座用）

1 若者グループ名と構成人数

（１）グループ名

（２）構成人数 人

2 代表者名

3 所在地及び連絡先電話番号等

4 設立年月日

5 これまでの活動状況等（該当ある場合に記載してください）

講 師 選 定 書

講 師 名

選 定 理 由

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

これまでの主な講師歴（わかる範囲でお書きください）

※講師やパネリスト等についての情報をお書きください。
（ホームページ等での講師紹介のコピーでもよいで

